



府中市議会議員 須山たかし

【発行】市民フォーラム
〒183-8703 東京都府中市宮西町2-24

平成27年府中市第2回定例会終了。

2015年5月11、12日に臨時議会、6月5～22日に第2回定例会が開催されましたのでご報告致します。

市議選～臨時議会

4月26日に投開票された府中市議会議員選挙を受け、市民フォーラム所属議員は下記の通りになりました。

須山 たかし	(民主)	4124票①
手塚 歳久	(無所属)	3900票②
にしみや 幸一	(民主)	3260票④
清水 勝	(無所属)	2959票⑪
むらさき 啓二	(社民)	2739票⑭

5月11、12日に臨時議会が行われ、市議会内の役職が決められました。今回の人事では西宮議員が副議長に就任するなど、市民フォーラム所属議員が議会内で重要な役職に着きました。市民フォーラムはこれからも市民の皆さんとともに府中づくりを進めてまいります。

第2回定例会

再開発対策特別委員会

6月16日に行われた再開発対策特別委員会において3月定例会以降の状況について報告がありました。

再開発ビルの完成時期が3～4ヶ月遅れ、平成29年6～7月を見込むとのこと。

府中駅周辺の再開発事業の最後の砦であり、府中駅からケヤキ並木、大國魂神社へ通じる表玄関となる位置である南口第一地区の再開発事業です。

この事業の完成が今後の府中市の未来を左右する大切な事業であり、“府中市のにぎわい”を創るためテナントの慎重な選定や仮囲いの有効活用などを要望致しました。



須山たかし 議会内役職

- 文教委員会 委員長
- 再開発対策特別委員会 委員
- 議会運営委員会 委員
- 農業委員会 委員

須山たかしは常任委員会では**文教委員会の委員長**を拝命いたしました。父親となり、府中で子どもを育て始める年に、教育や子育てを所管する文教委員会の委員長を拝命したことをとても嬉しく思います。

また、文化・スポーツも所管する委員会であり、「音楽・アート・スポーツ発信都市」を目指す須山にはとてもやりがいのある役職です。
気合を入れて今期もスタートです!



意見書等

「外国人の人権が十分尊重されることを求める意見書」が提出され、全会一致で可決されました。ヘイトスピーチに関しての陳情も出されたこともあり、人種差別を放置

させないため、市議会として提出しました。その他、「沖縄の民意を尊重して辺野古新基地建設に向けた作業の中止を求める意見書」、「安全保障関連法案」の今国会での成立を断念するよう求める意見書、「横田基地へのオスプレイ配備計画の見直しを求める意見書」など、議員提出議案が出されましたが、残念ながらいずれも賛成少数で否決されました。その他に「府中市議会における綱紀粛正に関する決議」が出され、全会一致で可決されました。

● SNS等ネットに係る被害から府中市民をいかに守るか

Q.市民がネット上で誹謗中傷を書かれる等トラブルに巻き込まれた場合の市の対応は？

A.市ではネット被害等に係る専門の窓口を設けてはいないが、市民相談室で相談を受けた場合は、内容を丁寧に伺い、関係部署へ引き継ぐ。ネット上での個人に対する誹謗中傷や個人のプライバシーに関する情報の無断掲載等については、名誉毀損などの犯罪行為や、重大な人権侵害となり得るため、警察や法務局を御案内する場合も考えられる。

Q.ネットトラブルが社会問題となっている状況の中で、市として市民を守るために様々な想定をしての調査、研究が必要ではないか？

A.市民からの様々な相談に対応するためには、社会の変化を的確に捉え、情報の収集と関係する知識の習得が必要と考えますので、引き続き警察署や法務局等関係機関と連携を図りながら、ネットトラブルについての対応策を研究、調査してまいりたいと考えております。

これだけ情報化が進んだ社会においてはSNS等ネットと関わらずに生活することは出来ません。ネットトラブルに限らず、大きな社会的問題や市民のニーズに対しては先回りして調査・研究をすることが必要。市民の安心・安全を如何に守っていくか、市として考えて行動をすることが必要だと考えます。



● 多様な公園機能整備とインフラマネジメント ー市はどうバランスをさせるのか

Q.公園機能の充足と、コミュニティ活用という点で、公園の状況を市はどう認識しているか？

A.公園周辺における土地利用の変化や周辺地域にお住まいの方々の年齢層の変化などから、公園機能やコミュニティの利用状況も変化している。これまで子供たちが中心の遊具や広場を設置してきたが、今後は地域特性を生かした遊具の設置や広場などの改修を行う必要があるものと考えている。

Q.公園に関する長寿命化対策に対する市の認識は？

A.老朽化による維持管理経費の増加が想定される中、市民がいつまでも安全で快適に公園を利用できるよう、府中市インフラマネジメント計画を踏まえ、他自治体の先行事例を参考に、国の施策に沿った公園施設長寿命化計画を策定し、国や東京都の補助金などを活用しながら、ライフサイクルコストの縮減に努め、公園の長寿命化を図っていききたい。

築30年以上の公園数というのは、経年的に増えていくため、全公園を対象に長寿命化計画を策定していく必要があるのでは？府中市インフラマネジメント計画との整合性を取りながら、国や都からの補助金を用いて、地域の皆さん、利用者の皆さんの協力とともに、ニーズに合った形での維持管理を進めていくことが必要であると考えます。



Q.長寿命化計画策定への具体的な補助金は？

A.国が示す補助金対象の公園施設は、築造から30年以上経過した公園であり、府中市では市立公園350カ所中137カ所対象となる。



須山たかしプロフィール

1980(昭和55)年11月6日生まれ(34歳)。府中市晴見町育ち・在住。明星幼稚園 桐朋小・中・高校、早稲田大学社会科学部卒業。早稲田大学大隈塾においてジャーナリスト・高野孟に師事(1期生)。大学卒業後、民間特許事務所に3年半勤める。その後、政党本部スタッフ、参議院議員公設秘書など国政に従事。蓮舫(れんほう)参議院議員の秘書を経た後、2011年府中市議会議員に初当選。2015年再選。文教委員会委員長 再開発対策特別委員会委員長 市民フォーラム

地域での主な活動

- ・公益社団法人むさし府中青年会議所会員・武蔵野府中ボーイズ名誉顧問
- ・けやき音楽祭2013JAZZinFUCHU実行委員長

TEL&FAX 042-307-8309 mail suyama1980@gmail.com

HP http://suyamatakehi.jp/

ご意見お待ちしております！



「府中市議会議員 須山たかし」で検索

